

広報

わかさ

Public-relations Wakasa

古代からの贈り物

古代米の一種、赤米「かんにほ神丹穂」の穂が色づきました。

10

小浜線は地域の宝

敦賀から東舞鶴までの84.3kmを結ぶ小浜線。わたしたちの地域の唯一の鉄道として、開業以来、多くの人々、物資を運び活躍しています。しかし、近年の自動車社会の進行(モータリゼーション)により、小浜線の利用が年々減少しているのが現状です。北陸新幹線や琵琶湖若狭湾快速鉄道など、大きな鉄道プロジェクトが推進されている中、このような状況はプロジェクトの推進を後退させるばかりでなく、小浜線の存続自体にも影響を及ぼしかねません。

長い歴史をもつ小浜線。おじいちゃん、おばあちゃんの時代には通勤や買い物で小浜線は最も重要な交通手段でした。お父さん、お母さんも通学以小浜線を利用したことでしょう。そして、子どもたちも、通学や遠足に電車となった小浜線を利用しています。そうです、小浜線は「みんなの小浜線」なのです。地域の皆さんで、これからも小浜線を応援していきましょう。

安全・便利 な小浜線

嶺南の心と夢を 運びます

～皆さんとともに
歩んできた小浜線～

小浜線89年の歴史

- ・大正6年12月15日 敦賀～十村間開業
- ・大正7年11月10日 十村～小浜間開業
- ・大正10年4月3日 小浜～若狭高浜間開業
- ・大正11年12月20日 若狭高浜～東舞鶴間開業(全通)
- ・昭和36年8月1日 東美浜、気山、藤井駅開業
- ・昭和39年6月20日 若狭有田駅開業
- ・昭和46年9月25日 蒸気機関車廃止
- ・昭和48年4月1日 三方、大鳥羽、新平野、東小浜、加斗、若狭和田、青郷各駅員無配置
- ・昭和62年4月1日 西日本旅客鉄道株式会社発足
- ・平成3年4月1日 小浜鉄道部発足
- ・平成4年4月1日 ワンマン列車導入
- ・平成15年3月15日 電化開業

毎日通勤に利用していました

娘さんのところまで出かけた帰りという桑原浩三さん(武生)は「わたしも通勤に敦賀や武生まで毎日小浜線を利用していました。仕事を終えた後、ビールを片手に車窓からの風景や、知り合いとの会話を楽しみました」と鉄道ならではの思い出を話してくれました。また「現在の小浜線は昔に比べると大変清潔できれいです。設備が行き届いています」と電化後の新しい車両設備に驚いていました。



～移りゆく小浜線～



▼激減する小浜線の乗車人数

小浜線の乗車人数は年々減少しています。平成3年度の乗車人数は1日平均7,418人であったのに対し、平成18年度は1日平均4,827人で、2,591人減少しています。年間では約945,000人も減少したことになります。また、定期乗車人数(通勤・通学)は約25%減少しているのに対し、普通乗車人数は50%以上減少しています。このことから、小浜線の利用減少は普通乗車の人々が少なくなっていることが一因と考えられます。

▼このまま減少していくと…

小浜線を運行しているJR西日本は、昭和62年に国鉄から民営化された民間会社です。民間会社とすれば当然採算があわない路線はダイヤを縮小したりする場合があります。そういった場合、わたしたちの生活にも大きな影響を及ぼします。

- * 学生の通学に送迎手段が必要になる。
- * 自動車を運転できなくなった時困る。(高齢者など)
- * 観光客が減る。 などなど

今、関係ないと思っても、将来の子どもや自分自身にも影響がでています。



駅や鉄道は交流の場

▼活気があった小浜線

現在は、1日の乗車数5,000人を割り込んでいる小浜線ですが、かつて(昭和期)は1日10,000人近くの利用があった時代もありました。小浜線の業務全般を管理する小浜鉄道部の中村敦雄総務科長は、思い出が詰まったアルバムを取り出し「通勤帯の車両は7両編成だった。(現在は2両)それでも立っているお客さんもいて、立っているのが当たり前だった」と思い起こし「お座敷列車や海水浴客を運ぶエメラルド号などの臨時列車も運行されていて賑わっていた」と当時を振り返りました。また、同鉄道部の渡辺政一さんは「それぞれの駅に駅員がいました。わたしは昭和50年に上中駅で勤務していましたが、お客さんは小浜線を大切にしてくれていましたし、待合場所も活気がありました。駅が一つの交流の場となっていました」と笑顔で話してくれました。

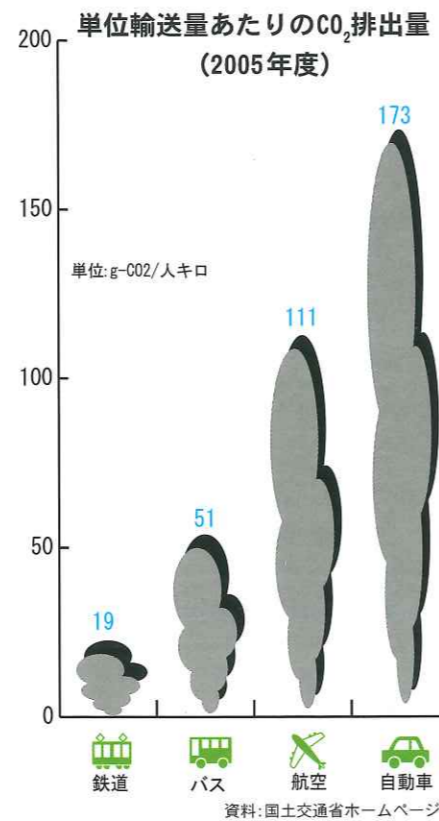


アルバムを見て昔を懐かしむ中村総務科長(写真左)と渡辺さん(写真右)

電車は環境にやさしい！

▼二酸化炭素排出量は自動車の9分の1

1997年12月に55か国以上により締結された「京都議定書」では、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスについて、日本には2008年～2012年の期間中に1990年度比6%の削減が割り当てられています。この目標を達成し、かけがえない地球を守るため、わたしたちは身近な範囲でCO₂の削減に努めなければなりません。そこで、自動車などの交通手段についてCO₂排出量を比較すると、右のグラフから鉄道は自動車に比べると約9分の1の排出量ですおことがわかります。また、一人ひとりが自動車を利用すると利用台数が増え、大量輸送が可能な鉄道に比べると何倍ものエネルギーが必要になり、同時にCO₂排出量も大幅に増加することになります。このことから、鉄道は大気汚染や地球温暖化防止のためにも有効で、環境宣言を行った若狭町にふさわしい交通手段と言えます。



～鉄道の魅力～

▼心のゆとりが生まれます

鉄道は目的地まで正確な時間で移動することができ、交通事故や交通渋滞の心配もありません。また、乗車中は読書をしたり、景色を眺めたりして気分転換するのに最適で、心のゆとりが生まれます。鉄道はより快適で安全に移動できる交通手段なのです。このような鉄道の利点を生かし、近年、青春18きっぷ(1日普通電車乗り放題・5日分11,500円の切符)などを活用し旅行される人が増えています。

▼健康づくりにつながります

自動車は、歩く距離が少ないため運動消費カロリーが少なく、健康への影響も懸念されます。その点、鉄道は歩く距離が長く、健康増進につながります。レンタサイクルの利用も効果的です。

健康維持に必要な
運動消費カロリー **300kcal**

↓
1日1万歩

小浜線に乗ると“ほっと”します

毎日小浜線に乗っているという宇野美代子さん(三方)は「ワンマン列車で乗り降りの方法が複雑ですが、小浜線は気分転換になり、乗るとほっとします。今後も小浜線を利用していきたいです」と話してくれました。

神戸から来ました

青春18きっぷで神戸から訪れた小林弘子さん(写真右)と立石順子さん(写真左)。朝、神戸を出て、小浜線で若狭町入り。熊川宿と瓜割の滝を巡りました。「小浜線から見る景色はきれいで、車からは違う目線で景色が楽しめ、季節や水田での作業風景など人々の生活もゆっくり見ることができます。鉄道の醍醐味です」と語ってくれました。

さあ小浜線に乗ってみよう！

10月14日は鉄道の日

秋の行楽シーズンの家族旅行
地域のグループ旅行は小浜線で!!

▼小浜線を利用すると助成が受けられます

若狭町では、団体や定期などで小浜線をご利用いただいた皆さんに運賃の一部を助成しています。

◆団体利用者の助成

対象: 町内に居住する方で8人以上の団体
(ただし特別割引乗車券は除く)
助成額: 団体割引乗車券の20%
限度額: 片道510円/人

◆団体利用者の助成(グループ旅行)

対象: 町内に居住する方4人以上のグループで片道区間101km以上の利用
助成額: 運賃(特急料金を含む)の20%
限度額: 片道600円/人

◆Myカード、レピアカード、あじさいカードの

ポイントの進呈
対象: 乗車券の購入者(900円以上)
助成額: 購入額分のポイント
限度額: なし

◆回数乗車券の助成

対象: 町内に居住する方
助成額: 回数乗車券の10%
限度額: なし



定期券見本

◆定期乗車券の助成またはMyカード、レピアカード、あじさいカードのポイントの進呈

対象: 町内に居住する方(中学生は除く)
助成額: 定期乗車券の2%または購入額分のポイント
限度額: なし

◆成人式出席者の助成(ただし特別割引乗車券は除く)

対象: 町内の成人式に出席される方
助成額: 運賃(特急料金を含む)の20%
(学生は学生割引乗車券の20%)
限度額: なし

★助成の事務手続きは三方駅、上中駅で行っています。(ポイント進呈は大鳥羽駅もあり)



笑顔で対応する中川さん

★切符は町内の駅でご購入ください

「切符のお求めは地元の駅でお願いします。時刻や料金などもすぐにお答えしますので、お気軽にお問い合わせください」と話すのは、三方駅で勤務する中川和恵さん。町内各駅から乗車する場合はもちろん、敦賀駅や近江今津駅から乗車する場合でも地元駅で切符をお買い求めできます。地元駅でご購入いただいた場合、小浜線の利用として扱われ、小浜線の乗車人数にカウントされます。帰省の場合などでも、お帰りの切符は地元駅でご購入ください。

ポケット時刻表は三方駅、上中駅にあります

小浜線臨時列車運行

10月6日(土)から3月中旬までの土曜、休日に臨時列車が運行します。

【上り(敦賀→東舞鶴)】

三方 10:25
十村 10:30
上中 10:40

※若狭有田、大鳥羽、藤井、気山は停車しません

【下り(若狭高浜→敦賀)】

上中 11:07
若狭有田 11:12
大鳥羽 11:15

十村 11:23
藤井 11:26
三方 11:30
気山 11:34

「きなーれ!高浜 きてみなーれ!若狭」へ行こう!

10月20日(土)、21日(日)に小浜線を利用して若狭路博フォローアップ事業「きなーれ!高浜 きてみなーれ!若狭」へ行くと抽選で、

10名様に「高浜町産若狭ふく宅配便セット」
600名様に「屋台村お食事券」「小浜線特製マグカップ」「小浜線特製携帯ストラップ」

を差し上げます。

○抽選時間 10:00～15:30(両日とも)

総勢340人 吹奏楽の祭典

若狭プラスフェスタ2007(8/19)

8月19日、燦々と照りつける太陽のもと、今年も若狭プラスフェスタが華麗なマーチングパレードで幕を開けました。マーチングパレードを行ったのは、昨年度難関を勝ち抜き見事全国大会出場を果たした敦賀高校吹奏楽部と、若狭町(旧上中町)と約40年間交流を深めて



参加団体代表者による合同演奏

いる京都市の大谷中・高校吹奏楽部。マーチングコースとなったパレア若狭周辺では、訪れた観衆から生徒たちに大きな拍手が送られました。

マーチングパレードに続いて、会場をパレア若狭音楽ホールに移し、大谷中・高校吹奏楽部、三方・上中両中学校吹奏楽部、美方高校吹奏楽部・合唱部、東海・北陸6県で活動している陸上自衛隊第10音楽隊による演奏が行われ、参加団体による合同演奏も披露されました。なかでも「21世紀に残したい“こどものうた”」と題し行われた参加校生徒全員による演奏と合唱では、来場者も一緒に口ずさむ場面もありました。参加した生徒からは「友だちもできたし、ほかの学校の演奏レベルが高いことが分かった。これからも負けぬように練習していきたい」などの抱負も聞かれました。

山あり谷あり 大きくなりました

第8回チャレンジウオーク(8/23~25)

滋賀県高島市から三方公民館までの約55キロを3日間かけて歩きぬくチャレンジウオークが開催されました。8回目を迎えた今年は小学生47人が参加。初日は滋賀県高島市今津町の吹田市立少年自然の家を出発しマキノ高原まで歩きました。マキノ高原に到着すると、子どもたちの手で夕食づくり。メニューはカレーライスでお味は上々。おいしさのあまりおかわりをする参加者もいました。2日目は、今年のコースの最大の難所とも言えるマキノ高原から美浜町新庄までの山越えコース。生い茂った草木を払い分けながら進む場所もあり、山蛭に吸われる参加者もいましたが、全員無事、難所を乗り越え、宿泊地のどんぐり倶楽部に到着。長旅の疲れで夜はテントでぐっすり眠りました。そして、いよいよ最終日。出発してから30キロ以上を歩いてきた子どもたちも、さすがに疲れを隠すことができない様子でし

たが、参加者全員一致団結してゴールしようという強い思いで、お互いに声を掛け合い励まし合いながら、新庄から久々子、湖畔沿いを歩きゴールの三方公民館を目指しました。ゴールでは、保護者らが花道でお出迎え。参加者全員一列でゴールに飛び込むと「がんばったね」と声をかけ、子どもたちのひとまわり大きくなった姿に感動していました。



ゴールを目指す参加者

京は遠ても十八里

鯖街道交流シンポジウム(8/26)

「鯖街道交流シンポジウム」が熊川児童館で開催されました。シンポジウムでは宗田好史・京都府立大学准教授と長年鯖街道の調査研究に取り組んできた永江秀雄さん(関)が基調講演し、続いてパネルディスカッションが行われました。パネラーは、地元熊川をはじめ小浜市から高島市(今津・朽木)、京都市(出町・一乗寺)の鯖街道を舞台にまちづくりに取り組む代表者6人。出町商店街で活躍する出口要さんからは「鯖街道のイベントをするたびに、旗やTシャツを作っている。すべて自分たちの商店街作です」と発表すると、約100人の来場者らは大きくうなずいていました。



鯖街道のまちづくりについて発表するパネラー



京都から街道を通じて伝わった「てっせん踊り」を披露

参加者の交流を深める食事会では、「鯖カレー」が振る舞われ「結構おいしい」と好評でした。シンポジウムの最後を飾った鯖街道総踊りでは、朽木、一乗寺、熊川の芸能保存会が踊りを披露し、聴衆を魅了していました。このシンポジウムは鯖街道熊川宿まちづくり協議会の呼びかけで、鯖街道の歴史、文化、食、まちづくりについて学び、今後の発展と交流を深めようと実現したもので、今後も互いの活躍を誓い合っていました。

美方ボーイズ2度目のV!

第13回日本少年野球ゼット旗争奪東海選抜大会(8/13~15)

第13回日本少年野球ゼット旗争奪東海選抜大会が春日井市民球場ほか9会場で開催され、中学生の部で美方ボーイズが優勝しました。大会には東海、関東、北陸地区から32チームが参加し、トーナメント戦を展開。美方ボーイズは接戦を勝ち抜き、決勝戦で尾州ボーイズ(愛知)と対戦し延長10回の熱戦の末、4対2で見事2度目の優勝を果たしました。美方ボーイズは、若狭町、美浜町、敦賀市の中学生30人が所属するボーイズリーグ(硬式野球)チーム。毎週水曜日と土日祝日に練習を行っています。8月22日には町内の選手らが役場三方庁舎を訪れ優勝を報告。優勝の喜びを語るとともに、指導者や保護者の皆さんへの感謝の気持ちを大切にしていました。



優勝を報告する選手と指導者

※広報紙に「あなた」が写っていましたら役場企画環境課にご連絡ください。写真をさしあげます。(TEL0770-45-9110)

和

若狭町長 千田千代和

「最も大切な人間関係」

財団法人「日本青少年研究所」が昨年秋、東京、北京、ソウルの3都市の小学生4年～6年生を対象に行った「学習意欲や生活習慣について」のアンケート調査結果を発表した。この中に「将来のためがんばりたい」と答えた小学生が、北京74%、ソウル72%に対し東京は48%。親が子どもに対し『「良く勉強すれば良い仕事がある」とよく言うか』という問いには、北京54%、ソウル42%に対し東京は18%と低く、日本の小学生は学力どころか学習意欲でも大きく水をあけられていることがうかがえる。他方、我が国の小中学生で朝食を食べないで通学する子どもが、小学生15%、中学生では22%もあるといったアンケート調査結果も出ている。

親や家庭の生活スタイルの変化に

よって、最近では夜中まで起きている子どもたちが増えており、朝起きがつかなく、親も朝食を作って食べさせることが必然的に難しくなっている。文部科学省が勤めている「早寝、早起き、朝ごはん運動」が空回りし実践されていないのが現状である。母親が朝早く起き、朝食を作ってくれる、そうした親への感謝の思いが、勉強への意欲や家族の連帯意識につながってくるのではなからうか。学校給食費の滞納が全国的に増えていると聞かされる。驚いたのは、給食費は学校が集金に来るのが当たり前といった誤った考え方の家庭があるということである。子どもに給食費を持たさない、みんなと一緒に支払いできない、最初はおそろく子どもも気後れしたことであろう。時を経て、回数を重ねることで滞納を感じなくなる。・・・いつの間にかこれが当たり前の社会のように醸成されている。

く子どもの将来が恐ろしい。こうした問題を踏まえ、今回60年ぶりに教育基本法が改正され、国と郷土を愛し、家庭の役割が重視される目標が掲げられた。学校関係では組織および指導体制の充実が図られることになり、教員免許が10年の有効期限とされ、更新時には研修や講習による認定制度が義務付けられた。戦後、経済成長一辺倒の我が国は世界第2の経済大国となり、生活環境も恵まれすぎと思えるほどの素晴らしい面がある反面、多額の生活出費が共働き社会の常識となり、親子、家庭、地域社会等々、最も大切な人間関係の本質を置き去りにしているように感じられる。「この一生、富士のごとく悠然と」先般町民の方からお手紙に添えて同封いただいた切り抜き新聞記事の一コマである。

広報クイズ

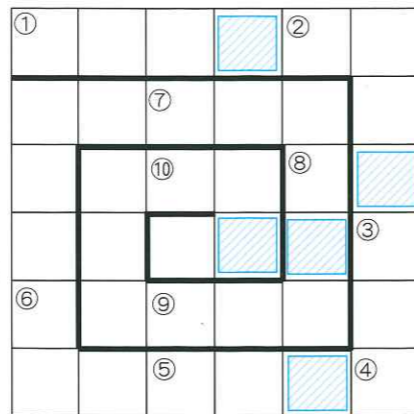
■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。5つある青いマスの文字を並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想やご意見、住所、氏名を書いて、
「〒919-1393 若狭町役場企画環境課」(住所は省略できます)まで送ってください。E-mailでも受け付けます(kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp)。正解者の中から抽選で10人に図書券が当たります。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
締め切りは10月15日(月)必着です。

しりとりのうずまきクイズ

◇キーワード◇

- ①8月に丸木舟が5艘出土した遺跡。
- ②ご飯を串につけ焼く秋田名物。
- ③郵便物を投函します。
- ④北川の支流。
- ⑤マイ箸運動で、使用の削減が呼びかけられています。
- ⑥鯖街道交流〇〇〇〇〇〇(8/26)
- ⑦木から木へと滑空するリス科の動物。
- ⑧動物や植物が生息できるように造成、復元された小規模生息空間。
- ⑨タイ南部にある観光地。
- ⑩ペットの美容師。



ヒント：嶺南の心と夢を運びます

安全・便利な、
こたえ
〇〇〇〇〇

広報クイズ9月号の答え「オツキミ」 ①ジョウモンマツリ ②リオデジャネイロ ③ロールキャベツ ④ツッパリ ⑤リュウ ⑥ウメボシ ⑦シキサイ ⑧インダタミ

このコーナーでは、その月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成16年10月生まれの3歳になるお子さまです。



高田 珠優ちゃん

10月6日生まれ(安賀里)
親:徳雄・香里さん
デールが大好き♡
歌とお話が上手な元気っ子
珠優です

瀬尾 優奈ちゃん

10月31日生まれ(岩屋)
親:明・真紀さん
パパと遊ぶの大好き♡
歌も上手に歌えるよ♪



大山 結子ちゃん

10月14日生まれ(気山)
親:吉之・早苗さん
末っ子の甘えん坊
お兄ちゃん、お姉ちゃん
遊んでえ



◇「3歳で〜す」応募方法◇

今回は平成16年11月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメントを添えて、企画環境課または住民サービス室(上中庁舎)にお持ちください。(E-mailでの送付も可。)

10月5日(金)必着です。

●問い合わせ
企画環境課 (TEL 0770-45-9110)

E-mail:kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
(E-mailでの送付の場合は受信確認のため、必ずお電話ください。)

冠句

若狭町冠句の会
明快な 古老の一言 座をほぐす
巡る四季 野の歳時記を 筆で汲む
三宅 政江(佐古)

川柳

ほっと川柳
情けには他人身内の隔てなく
他人見て自分見つけて歩む道
田中 文子(堤)

川柳湖畔
水鏡わたしの涙映してる
三面鏡三つの本音聞いている
山田 和枝(倉見)

夢中に唱う
リフトより降れば雲に包まれて六根清浄を
吉田恵美子(脇袋)

梅雨ばれに蛙をくわえし大蛇の後退りつつ
ついにのみ込む
岡本 久恵(三宅)

短歌

上中短歌会
庭先の左右二本の百日紅白色充たし
佐久間美枝子(北前川)

あめんぼ集う
山口賀代子(気山)

日除け帽脱ひで気になる髪形
見はるかす稜線たしか秋近し
田中 昭二(熊川)

鳥除け帽子を
つくし句会
鳥骨鶏の雄鶏たくまし初秋かな
宇野 勤(大鳥羽)

俳句

大鳥羽やよい会
墓参りご無沙汰ばかり頭下げ
森下 一穂(大鳥羽)

かをり歌会
じりじりと暑き光りは水面にも橋の下にて
山口賀代子(気山)

広報文芸



暮らしの 情報BOX 10月

三方一上中間は
「0770」をつけてください

- 三方庁舎 45-1111(代)
- 総務課 45-9109
- 企画環境課 45-9110
- 税務課 45-9101
- 住民課 45-9106
- 建設水道課 45-9104
- 農林水産課 45-9102
- 商工観光課 45-9111
- 会計課 45-9100
- 議会事務局 45-9117
- 保健センター 45-1563
- 三方診療所 45-0714
- 教育委員会事務局 45-2222
- 三方図書館 45-9115
- 縄文博物館 45-2270
- 水月花 47-1234

- 上中庁舎 62-1111(代)
- 福祉健康課 62-2703
- 子育て支援課 62-2704
- 文化振興課 62-2508
- パレア若狭図書館 62-2505
- 文化財室 62-2711
- 住民サービス室 62-2700
- 上中病院 62-1188

宝くじ助成で購入 企画環境課

宝くじの売り上げ金を財源とした「コミュニティ助成事業」で、堤区が祭りの備品とイベント用具を、玉置区が視聴覚機材一式を整備しました。このような宝くじの売り上げ金は、公共施設や備品などの整備にいかされています。

●問い合わせ 企画環境課



堤区に購入した備品



玉置区に購入した備品

献血にご協力ください 住民課

安定的な血液量の確保と供給に一人でも多くご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

●日時
9月28日(金) 10:00～11:30
12:30～16:00

●場所
三方公民館前

●持参品
献血手帳、又は献血カード、運転免許証、パスポート、保険証など本人確認のための証明書

●問い合わせ 住民課

就業構造基本調査 企画環境課

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査から得られるデータは、国や都道府県が実施する雇用政策及び経済政策などの企画・立案する上で重要な指標として利用されます。

調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

●問い合わせ 企画環境課

無料登記相談会 福井県土地家屋調査士会

土地の境界問題や地目変更、分筆登記についての相談、建物の新築、取り壊しの登記などについて、土地家屋調査士がお答えします。

●日時
10月6日(土)10:00～16:00

●場所
プラザ萬象(敦賀市)
小浜商工会議所(小浜市)

●問い合わせ
福井県土地家屋調査士会事務局
(TEL 0776-33-2770)

行政書士会の無料相談 福井県行政書士会小浜支部

遺言書を作りたい、相続の手続きをしたいなどについて、行政書士がお答えします。

●日時
10月1日(月)10:00～16:00

●場所
小浜商工会議所
●問い合わせ
福井県行政書士会小浜支部
(TEL 0770-52-0730)

園芸フェスタ 2007 福井県園芸試験場

●日時 10月21日(日)
9:30～15:00

●会場 福井県園芸試験場
(美浜町久々子)

●内容
試験研究の紹介、園芸なんでも相談、青空特産市場、白干梅品評会、梅干し種飛ばし大会などを行います。また、梅せん定教室、寄せ植え教室、さつま芋掘り、梅シロップ作りなどの体験イベントもあります。体験イベントは予約が必要です。

●問い合わせ
福井県園芸試験場
(TEL 0770-32-0009)

くらしなんでも相談 福井県労働者福祉協議会

法律問題をはじめ、日ごろ暮らしの中で困っていることに対して、弁護士や金融の専門家が答えします。相談は無料です。

【敦賀会場】
●日時
10月14日(日)10:00～13:00

●場所
あいあいプラザ

【小浜会場】
●日時
10月7日(日)10:00～13:00

●場所
小浜市勤労福祉会館

●問い合わせ
福井県労働者福祉協議会
(TEL 0776-21-5929)

募集

三方五湖清掃活動 三方五湖保全対策協議会

ラムサール条約登録湿地三方五湖の環境保全のため、三方五湖保全対策協議会主催の三方五湖清掃活動を実施いたします。

会員のみならず、清掃ボランティアにご参加いただける方、団体を募集しています。

●日時
9月30日(日) 8:00～11:00

●集合場所
縄文ロマンパーク川風広場

●その他
ゴミ袋等清掃用具は準備します

●問い合わせ 企画環境課

若狭町女性ネットワーク「男女共同参画のつどい」! 若狭町男女共同参画講演会 「男女共同参画 前向きにまろく考える」

●日時 10月26日(金)19:30～

●講師 林家花丸氏(落語家、吉本興業所属)
NHK「笑いがいちばん」準レギュラー

●会場 県立三方青年の家 多目的ホール

●問い合わせ 企画環境課



木登りを通じて自然と触れ合おう! ツリークライミング&木工体験

環境保全を考え、森と親しんでもらうために「ツリークライミング&木工体験」を開催します。

●日時 11月4日(日)9:00～

●会場 信主神社(三宅)

●対象 小学生(親子で参加してください)

●定員 40人 ※事前に申し込みが必要です。

●実施 ツリークライミング:ツリークライミングジャパン
木工体験:福井県嶺南振興局林業水産部

参加無料



●申し込み・問い合わせ
企画環境課





食の常識 ウソ? ホント?



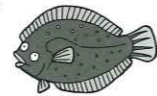
わたしたちの周りには健康情報があふれています。ついうのみにしたり、自分に都合のよいように考えていませんか?

次のクイズに答えて、自分の知識をチェックしてみましょう。

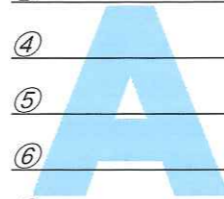
質問 ○×でお答えください

答え

- ①食物繊維を多くとれるのは、生野菜サラダより野菜炒め。
- ②エネルギーが少ないのは、焼き魚より煮魚。
- ③マヨネーズ大さじ3杯は、ご飯1杯(150g)と同じエネルギー。
- ④薄口しょうゆは濃口しょうゆより食塩量が少ない。
- ⑤オリーブ油はコレステロールを下げるので、多くとるほど体によい。
- ⑥メロンパン1個には、おにぎり約2個分ほどのエネルギーがある。
- ⑦市販の野菜ジュースを飲んでいればビタミンがとれるので、野菜は食べなくてもよい。
- ⑧太っていなければ脂肪は控えてもよい。
- ⑨ゆでたほうれん草はアクが強いので、水に長くさらすほどよい。
- ⑩高血圧の人に香辛料は禁物。
- ⑪発泡酒はビールよりもエネルギーが低い。



- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____
- ⑦ _____
- ⑧ _____
- ⑨ _____
- ⑩ _____
- ⑪ _____



★★★答えと解説は14ページをご覧ください★★★

個別子宮がん検診

個別子宮がん検診が下記の医療機関で受診できます。希望される人は福祉健康課にお申し込みください。詳しい内容については回覧されるチラシをご覧ください。

- 実施医療機関
- 竹内産婦人科医院
- (医)松田マタニティクリニック
- 市立敦賀病院
- 国立福井病院
- 産科婦人科井上クリニック
- 浅妻医院
- レイクヒルズ美方病院
- 中山クリニック
- 藤村クリニック
- 公立小浜病院

- 検診項目と受診料
- 20歳以上の女性が対象です
- ①子宮がん頸部検診 1,700円
- ②子宮がん頸部検診と子宮がん体部検診 2,500円

- 申し込み期間
- 12月28日(水)まで

●問い合わせ
福祉健康課 TEL0770-62-2703



雇用保険法が変わります!

～雇用保険被保険者の皆さんへ～

変更1 雇用保険の受給資格要件が変わります

- これまでの週所定労働時間による被保険者区分(短時間労働者以外の一般被保険者/短時間被保険者)をなくし、雇用保険の基本手当の受給資格要件を一本化します。
- 原則として、平成19年10月1日以降に離職された方が対象となります。

【旧】

- ・短時間労働者以外の一般被保険者
⇒6か月(各月14日以上)
- ・短時間労働被保険者
(週所定労働時間20～30時間)
⇒12か月(各月11日以上)

【新】

雇用保険の基本手当を受給するためには、週所定労働時間の長短にかかわらず原則12か月(各月11日以上)の被保険者期間が必要

※倒産・解雇などにより離職された方は、6か月(各月11日以上)が必要



変更2 育児休業給付の給付率が50%に上がります

- 給付率を休業前賃金の40%から50%に引き上げます。
- 平成19年3月31日以降に職場復帰された方から平成22年3月31日までに育児休業を開始された方までが対象となります。

【旧】

休業期間中30%
+
職場復帰後6か月10%

【新】

休業期間中30%
+
職場復帰後6か月20%



※育児休業給付の支給を受けた期間は、基本手当の算定基礎期間から除外されます。(平成19年10月1日以降に育児休業を開始された方に適用)

変更3 教育訓練給付の要件・内容が変わります

- 本来は「3年以上」の被保険者期間が必要である受給要件を、当分の間、初回に限り「1年以上」に緩和します。
- これまで被保険者期間によって異なっていた給付率および上限額を一本化します。
- 平成19年10月1日以降に指定講座の受講を開始された方が対象となります。

【旧】

被保険者期間3年以上5年未満
⇒20%(上限10万円)

被保険者期間5年以上
⇒40%(上限20万円)

【新】

被保険者期間3年以上
⇒20%(上限10万円)

(初回に限り被保険者期間1年以上で受給可能)



●問い合わせ 敦賀公共職業安定所 TEL0770-22-4220 小浜公共職業安定所 TEL0770-52-1260